

人生の折々、益城病院に支えられて	1
[特集] 多様な働き方を考える	2
OFF TIME /職場インフォメーション・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
働く楽しさを取り戻すためのサポート	7
研修一覧	8
病院行事/実習生受け入れ/診療実績/職員往来	Ĝ
<b>痘隹</b> 悠勻	_

## 基本理念

Contents

OUR PHILOSOPHY

社会医療法人ましき会は、患者さんとそのご家族に対し、 最善のプロフェッショナルサービスを提供し、 精神科医療の責任ある担い手として、 地域の医療・福祉・文化に貢献します。

## 患者さんの権利と義務

PATIENT RIGHTS AND OBLIGATIONS

- 1. すべての個人情報は守られます。
- 2. 医療上の情報について十分な説明を受けることができます。
- 3. 医療行為について自ら選択することができます。
- 4. ご自身の負担で、他の医療機関の医師の意見を聞くことができます(セカンドオピニオン)。
- いかなる場合も人格的に尊重され、平等な医療を受けることができます。
- 6. 適切な医療のために必要な情報を伝え、主体的に治療に参加してください。
- 7. 病状の改善及び共同生活を維持するため、規則や指示を守ってください。
- 8. 医療にかかった費用を支払う義務があります。

### 職員の倫理

ETHICS OF STAFF

- 1. 益城病院の基本理念・行動指針を自己の行動規範とします。
- 2. 医の倫理を踏まえ、患者さんの権利を尊重し、希望のもてる医療を行います。
- 3. 仕事に誇りをもち、全ての患者さんに公平・平等な医療を行います。
- 4. 質の高い医療を提供するため、自己啓発に努め、自身の健康 増進に努めます。
- 5. 温和で謙虚、協調と礼節を重んじ、患者さんや地域からの信頼を得るよう努めます。

## 5つの誓い

FIVE OATH

- 1. 私達は、精神科医療を通じて社会貢献に努め、社会医療法人 としての公益的使命を果たします。
- 私達は、こころを病む人々に対し、尊厳を損なうことなく、心身の健康づくりに努めます。
- 3. 私達は、こころを病む人々が、地域で安心して暮らせる環境 づくりに努めます。
- 4. 私達は、お互いの立場を尊重し、働きがいのある職場づくり に努めます。
- 5. 私達は、医療の質を高めるため、日々、自己研鑽に努めます。

## 人生の折々、益城病院に支えられて

#### 医局長 鮫島 峰子

私が益城病院に勤め始めた1986年頃は、病室は和室の大部屋でした。勤め始めてすぐに長女を出産。数ヵ月後に仕事に復帰しました。益城病院には以前から院内託児所があり、三女までそこでお世話になりました。初期の院内託児所は建物が古く、大雨の時は雨漏りがしていました。でも、とても落ち着く環境でした。三女の時には、新しい育児室「あんふぁん」が出来ました。

子どもたちも大きくなり、手を離れていく 頃に、鹿児島の実家の父が認知症になりまし た。母がどうにか一人で頑張って介護してい ましたが、それも限界になり、熊本に連れて 来ました。当院のデイケア、ショートステイ、 入院などでお世話になりました。その頃、長 女の出産が重なり、孫もしばらく「あんふぁ ん」にお世話になりました。 色々な場面で、私を支えてくれたのが益城 病院であり、また一緒に働く職場の仲間です。 女性は、人生の中で色々な役割を担っていきます。状況に応じて、働き方に配慮してもらえたことは幸いでした。また、子育ての悩み、仕事上の迷い、介護する時の気持ちの揺れなと、職場の同僚、先輩、経験者からアドバイスをもらえたのは、とても有り難いことでは、そして年老いた父までもお世話になり、とても感謝しています。私も還暦を過ぎ、いつまで働けるのか心配ですが、一年一年勤めているようと思っています。皆さん、これからもよろしくお願いします。



## 家族3人で働ける職場

#### 居宅介護支援センター 福島 ひろみ

親戚の紹介で夫とともに益城病院の面接を受けたのは1990年、まだ20代半ばのことでした。当時、妊娠中だった私は育児室の存在を知らなかったため、せっかくの採用を辞退し、夫だけが益城病院の職員となりました。

10年近く家事と育児中心の生活を送りながら、様々な職種を経験しました。その間に介護福祉士と介護支援専門員の資格を取得し、居宅介護の仕事を約10年しましたが、相談業務に追われる多忙な日々を送っていました。ケアマネージャーの仕事に限界を感じていた時、再び益城病院とのご縁を頂き、40代後半で居宅介護支援センターの立ち上げに関わることになりました。当初は、地域連携室の相談員と兼務しながらの仕事でしたが、徐々に環境が整い、今はとてもやりがいのある毎日を送っています。

益城病院の魅力は、何といっても、のびのびと働ける雰囲気でしょう。入職する前から、 夫を通して職場の楽しそうな空気は感じていました。働いてみて、体調不良の時など周囲の協力を得られやすい職場環境の良さを改めて実感しています。また、研修の機会が多く、勉強したい人にとっては有り難い職場環境です。私の場合は遠回りをしましたが、ここには育児室「あんふぁん」と「ましき塾」という女性にとって心強いバックアップ体制があります。ぜひ、キャリアを中断せず働き続け、出産・育児をしながら色々な資格も取ってほしいと思います。

わが家も2人の息子が、6年間「ましき塾」でお世話になりました。たくさんの人に可愛がられ、楽しい思い出がいっぱいです。下の子は、学生時代に「ましき塾」でアルバイト



↑風のテラスで思いを語る福島夫妻

も経験しました。そして、一度は県外に就職した上の子も、4年前から益城病院にお世話になることになりました。家族全員にとって縁の深い益城病院。夫婦のみならず親子3人、同じ職場で働くということは少々面はゆい面もあります。しかし、家では知ることのなかった夫の働きぶりに感動したり、息子の頑張る背中にうるっときたり、日々、家族の絆が深まるのを感じます。それを温かく見守って下さる職場の皆さんに感謝しています。



↑楽しかったましき塾の生徒時代



↑大学生になってからはましき塾で講師アルバイト

# 「ましき塾」はアットホームな 夏休みの寺子屋

#### 法人事務局 阿蘇品 直文

夏休み期間中、職員の小学生のお子さんを1日預かる寺子屋的な位置づけとして「ましき塾」を毎年開いています。子どもを持つ職員が安心して勤務するための、当院の福利厚生制度です。今年は40余名の申し込みがありました。子どもたちは、夏休みの宿題や自由研究などをすませた後、DVD鑑賞をしたりして楽しい時間を過ごしています。また、社会見学などのレクリエーションを取り入れ、動物園や熊本城へ行ったり、そうめん流しやピザ作りなど、思い出に残る出来事もいっぱいです。

この夏の塾利用者は、延べ450名でした。「ましき塾」は初年度の開講から四半世紀になります。今年の夏も、2名のアルバイト教師と仲良く、教室からは子ども達の賑やかな声が聞こえていました。



↑そうめん流し



↑パン工房「まりも」でピザ作り教室



↑デイケアメンバーさんと一緒にゲーム



↑午前中の勉強タイム



↑阿蘇草千里にてひと涼み



↑熊本市動植物園見学

## 益城病院で再出発!

#### 小機→転~舞台を益城病院に~

#### C病棟 栗山 司士

皆さん、こんにちは。入職一年目の栗山司 士です!身の上話を致しますと、私は元々、 東京で役者をやっていました。残念ながら売 れなかったので心機一転、第二の人生として 看護師を目指しております。益城病院では学 生を受け入れる体制が整っており、通常は午 前中働き、午後から学校、夜は自主学習と、 充実した日々を送っています。もちろんお休 みもきちんとありますよ!

一緒に働くスタッフから受ける様々なアドバイスは、現在の大きな財産となっており、 学校の勉強に役立っています。役者として



↑職員慰労会で自己紹介

培った経験を活かしながら、これからは、患者さんを笑顔にできる看護師を目指します! 看護学生を目指す方、興味がある方、ぜひ 益城病院にお越し下さい。一緒に働きましょう。

#### HOME ~帰りたくなる場所~

#### 居宅介護支援センター 本田 千代美

私は、今から40年前に、准看学生として 益城病院に2年間勤務しました。疾患や薬剤 名を覚えるため院長から回診に同行するよ う指示があり、さらに、2学年からは処置室 に異動となり、先輩方から勉強を教えても らいました。それが当たり前の環境だと思っ ていたところ、クラスメートの中には、学 校から帰った後は当直をしたり、医院の掃 除や先生のお子さん達の子守をしている人 もいて驚きました。

卒業後は、委託病院に残る同級生が多い中、私は、恵楓園看護学校に進学することを許可してもらいました。「千代美ちゃんの行きたい道を行きなさい。そして帰って来



↑旧橘病棟前「レジデンスゆう」の前にて

たくなったらいつでも帰っておいで」と、温かく送り出して下さった会長の言葉を今でも 忘れることができません。今、また益城病院 に戻り、再出発を応援してくれる職場の温か さを感じています。

4

## 定年後も益城病院とともに

#### 訪問看護ステーション 田上 晶子

益城病院での初めての勤務から、およそ半世紀が経過しました。定年後もなお、変わらず仕事ができることに感謝しています。50年間の患者さんや家族の顔が浮かび、その時の看護の場面や行事が昨日のことのように思い出されます。

1981年の世界障害者年のテーマは、「完全参加と平等」でした。「障害者はその社会の生活と発展に全面的に参加し、他の市民と同様の生活条件を享受し、生活条件向上の成果を等しく受ける権利を持つ」とありました。この年から、益城町のスポーツ、文化祭等へ50人から100人単位で患者さんを参加させ、その後の生活基盤や就労環境を整える取り組みにつながっていったように思います。

職員にとっては、1971年に開設された院内 保育室によって、より働きやすくなりました。 職員間の仲も良く、日々の業務やイベントに 一生懸命に取り組んだスタッフの生き生きと した表情を振り返り、職場が楽しく幸せだっ たと感じます。

定年後は部署が幾つか変わりましたが、常に心がけていることは、出会いに感謝し、病人である前に一人の人間として、魂を込めて向き合うということです。「また来て欲しい」、「また会いたい」、それが、元気に笑顔になっていただける関わりです。95歳の母の最近の口癖、「私は幸せです。みんなに良くしてもらって」という言葉のように・・・・。

恩返ししたい気持ちで、こんなに長く勤められるなんて感無量です。益城病院が患者さんのことを第一に考える"益城イズム"を最優先してこられたからこそ居心地よく、これほど長く勤めることができたのだと思います。



↑看護部長定年時の慰労会(2010年5月)

リレーコラム

No.

充実! Off Time

## 猫からもらう素敵な時間

医局 渡邊 鮎子

私にとっての癒しは、一緒に暮らしている猫との時間です。猫が寝ている姿や毛繕いする姿は、何時間見ていても飽きません。構って欲しい時には体の上に乗ってきますし、前足で私の顔をチョンチョンと触ってきますが、その姿がすごく可愛いのです。家の中や服が毛だらけになることや、長期間家を空けられないなど大変なこともありますが、それでも毎日幸せです。我が家の猫が快適な生活を送れるように、これからも尽くしていきたいと思います。



リレーコラム

No.8

充実! Off Time

## 体が動く限り続けたいバレーボール

D病棟 介護福祉士 田原 美樹

学生時代から始めたバレーボールを、現在も仕事の合間を見つけて 続けています。職場の仲間や家族・友人らの理解と協力のおかげだと 感謝しています。

一昨年、縁があって「八代藤球会」というチームに所属することができました。男子は40年という歴史のあるチーム。女子は昨年から活動を始めたばかりの新チームですが、6月に行われた「全日本クラブカップ」熊本県大会で優勝することができ、8月には、予選敗退という結果ながら、大阪での全国大会に熊本県代表として出場し、貴重な経験をすることができました。職場でも、バレーボールチームを作りたいので、皆さんご一緒しませんか?



### 職場インフォメーション

## 第6回 法人事務局 経理課 医事

# 正確丁寧に、 お待たせしない窓口業務を <sub>医事係長</sub> 佐山 千穂

医事係は、入院・通院医療費の請求業務が主な仕事で、より正確な仕事を目標に、お待たせしないよう窓口での様々な対応をしています。 訪れる方も多いなか、ちょっとしたハプニングもありますが、毎日、来院される患者さんやご家族を笑顔で迎えられるよう努めています。



新しい病院へ移転し、ようやく落ち着いてきたこの頃です。新しいスタッフも加わり、よりスムーズな業務ができる医事係を目指して、日々奮闘中です。医療費に関するお尋ねやその他お気づきの点がありましたら、お気軽にお声かけください。

# 働く楽しさを取り戻すためのサポート

病気や障がいを乗り越えて働く意欲を、一歩踏み出す勇気を、スタッフみんなで支援しています。

## ●軽食・喫茶「風のテラス」-



接客業が好きだった私は、風のテラスで働くことになりました。はじめは慣れない 環境から不安や緊張もありましたが、お客さまや益城病院スタッフの方々に支えられ、 毎日楽しく働いています。作業を丁寧に、お客さまを大切にして、目標は"再入院す ることなく、楽しく働くこと"です。将来は、一般就労できるよう頑張っています。

〈メンバー A さん〉

私自身、福祉の仕事に携わる事は初めてで緊張があるなか、一緒に働くAさんとの 出会いがありました。お互いが緊張ぎみだったのですが、一緒に仕事をしてみると、 一つひとつの作業が丁寧で頑張り屋さんであることがわかり、今では会話も増えまし た。本人の目標が達成されるようにサポートしたいと思っています。





## ②清掃・洗濯作業「クリーンサム」-



ふと、以前働いていた楽しさを思い出し、診察の際に主治医に就労の件を相談したら、「ましきの風」のことを教えてもらいました。私がするのは、清掃や環境整備の作業です。慣れない環境や人間関係に緊張もしましたが、2ヵ月が経った今は、人間関係も良く働き易い職場に満足しています。この作業を通して、将来はA型事業所を目指し頑張っていきたいです。

〈メンバー Bさん〉

6月からこの仕事に参加されたばかりで、緊張があるなか、懸命な姿に好感が持てます。日中は屋外での作業もあり、慣れないながらも、顔なじみのメンバーさんたちと一緒になって取り組む姿を見て、私たちも頑張ろうという気持ちになります。Bさんが希望されるA型事業所に繋がっていくことを願っています。





## ❸パン工房「まりも」-



「働きたい。このままじゃいけない」と思い、精神科デイケアのスタッフの方に相談したら、一人では踏み出せない僕を後押ししてもらい「まりも」に参加することになりました。緊張しながらも、みんなの教えや助けを借りて少しずつ馴染んできて、仕事ができるようになりました。そして、緊張しやすい僕は、N君の姿を参考にして、徐々に自信を持つことができました。今後は自立して一人暮らしができるよう、フットサルで体力をつくり、A型就労に向けてがんばりたいです。

〈メンバー Cさん〉

当初は強い緊張があったCさんでしたが、馴染んでいくうち、持ち前の責任感と指導されたら素直に聞ける素直な性格で、色々な作業を速く覚えることができました。 外販では声を掛け合い、パンの準備、お客さんへの説明も丁寧です。みんなともすっかり笑顔で馴染んでいる姿を見て安心しています。

今後は、一緒にA型就労などを見据えて、やりたいことを見つけましょう。

〈担当職員 宗雲 美樹〉















		院内
	0 150	
7月	9~15日	令和元年度第1回医療安全職員研修会(全職員) 
	26日	認知症対応強化検討勉強会
8月	17日 27~30日	
0 -		令和元年度第1回院内感染対策全体研修会(全職員)
9月	4日	イーライリリーWeb講演会「うつ病発症の準備性とPresenteeism」
		<sub></sub> 院 外
	1日	地域相談員研修(山迫浩史)
	5日	熊本県障がい者相談支援事業連絡協議会総会・研修会(3名)
	10日	熊精協栄養部研修会(井上さとみ)、熊本県地域リーダー養成研修(金子真弓)
	13⊟	日本精神科病院協会支部教育委員会(榮永紘之)
	18~19⊟	熊本県相談支援従事者初任者研修(2名)
7月	20日	第100回熊本精神神経学会(犬飼邦明)
1 13	20日	日本精神科病院協会第2回支部研修会(榮永紘之)
	23~26日	2019年度精神看護研修(米村孝史)
	24日	2019年度熊本県相談支援従事者初任者研修(2名)
	25日	権利擁護推進員養成研修(中川真記子)
	25~26日	日本精神科病院協会医療安全管理者養成研修会(梅田亮一)
	27日	第33回熊本県医療情報システム研究会(宮﨑翔)
	1~2日	防火管理·防災管理新規講習 (2名)
	5日	熊本県精神科病院協会看護部研修(金子元子)
	5日	思春期精神保健対策専門研修会(伊津野智士)
	6日	上益城郡医師会在宅ケア研修会(福島郁雄)
	7日	熊本県四病院団体合同研修会(犬飼邦明)
	8日	熊本市思春期精神保健福祉研修会及び自殺予防研修会(大宮理絵)
	9日	令和元年度認知症初期集中支援チーム員伝達研修(東祐介)
8月	21~9月	熊本県新人看護職員研修責任者等研修/計5日間(山下雄三)
	22日	日本精神科看護協会主催看護補助者研修(2名)
	22~23日	第24回精神科病院理事長等研修会(犬飼邦明)
	29~31日	日本精神科病院協会医療安全管理者養成研修会(梅田亮一)
	29日	相談支援専門従事者初任者研修(2名)
	29日	公正採用選考人権·同和問題啓発推進員研修会(中村百合子)
	29~30日	相談支援専門従事者初任者研修ファシリデータ(金子真弓)
	30日	第23回熊本県病院広報を考える会研修会(犬飼翠)
	3~6日	第33回薬物依存臨床医師研修(吉村裕子)
	4~13日	熊本県認知症介護実践研修(6日間:梅田典子)
	5日	第28回精神科看護基礎講習会(5名)
	6日	医療機能評価改善支援セミナー(宮﨑翔)
	7日	熊本県精神科病院協会薬剤師部会研修会(原幸輔)
	7~8日	病院中堅職員育成研修「経営管理コース」(犬飼翠)
	8日	熊本県介護認定審査会委員現任研修(渡邊鮎子)
	10日	年金委員実務研修会(中村百合子)
9月	11日	衛生管理者講習会(阿蘇品直文)
	12日	民生委員会障害者部会研修会(2名)
	14~15日	第16回全国病院広報実務者会議(犬飼翠)
	17日	熊本県精神保健センター令和元年依存症支援者研修会(前田真有美)
	17日	依存症支援者研修会(7名)
	18⊟	介護支援専門員更新研修(2名)
	20日	第103回九州精神科病院鄉会各県理事合同研修会(犬飼邦明)
	24~25日	熊本県相談支援従事者現任研修(2名)
	27日	医療観察法関連職種研修会(2名)

※他にも院内外でさまざまな研修・勉強会等に参加しています。

#### 病院等行事 2019年7月~9月

12日 職員慰労会 7月 30H 宿泊型自立訓練事業所「コスモ」火災避難訓練

14⊟ | 夕涼み祭 9月 18日 火災避難訓練

## 習牛受け入れ実績

7月 益城町民生委員会児童福祉部会見学(16名) 熊本総合医療リハビリテーション学院救急救命学科学生施設実習生(6名) 九州中央リハビリテーション学院作業療法学生実習生(1名)

8月 熊本学園大学PSW実習生(2名) 尚絅短期大学実習生(1名)

9月 弓削病院·平成病院管理栄養士見学(2名) 28日 山口県こころの医療センター職員見学

診	療	実	績	

	区 分	7月	8月
	外来患者延人数	3,067	2,929
外来	(うち新規患者人数)	73	55
	平均外来患者人数	109.5	108.5
	新入院患者人数	44	31
	退院患者人数	43	30
入 院	在院患者延人数	6,272	6,448
	平均入院患者人数	202.32	208.00
	平均在院日数(単位:日)	144.2	211.4







#### 2019年7月1日~2019年9月1日

● 趣味・特技

2 入職動機

新しい職場でがんばっています。よろしくお願いします。 3 ひとこと



高野 将文

2019/7/1

法人事務局 施設管理

- ●運転、ゴルフ・肥後弁
- 2自分の経験と知識を院庭管理に役 立てられると思い、志望しました。
- ③ご指導ご鞭撻のほどお願い申し上 げます。



コテガワ メイ 小手川 明

2019/8/5

C病棟 看護師

- ●海外旅行(主にヨーロッパ)、食べ
- 2アットホームな病院で働きやすそう だと思い、志望しました。
- 3自分が出来ることを精一杯頑張り たいと思います。



クチイシ サツキ 口石 さつき

2019/9/1

訪問看護ステーション 看護師

- ●音楽鑑賞
- 2見学時の雰囲気が良かったので、 ここで頑張りたいと思い志望しま した。
- 3精神科での勤務は初めてですが、 -生懸命頑張りたいと思います。

<u>~~~</u>

社会医療法人ましき会 文化事業部・一般社団法人 犬飼記念美術館

ところという。ここジアム。年間スケジュール

5月1日~5月31日

子供の節句 武者人形と鯉のぼり展

6月4日~7月7日

涼しさの演出 来民の渋団扇と和手拭い展

7月9日~7月31日

小森啓太 水彩画展 イタリア・フランスの風景画

8月5日~8月30日 9月2日~9月16日 県立第二高等学校2年生による水彩画展

9月18日~9月28日(会期中18日・19日・24日実演あり)

千艸会 益城教室 水墨画展 押し花 和泉社中展

クラシックコンサート

NPO法人九州キリスト災害支援センター主催

9月30日 11:00~12:00

吉村美穂氏ソプラノシンガー 野田常喜氏ピアニスト

10月7日~10月20日

千艸会水墨画和久田恵美子個展

10月22日~11月17日

魚の彫刻 内田明八木彫展

11月20日~12月22日

版画展 坂元桂介の世界

12月23日~翌年1月27日

歳末・新年を飾る工芸の品展

※開館時間:10:00~16:00まで(入場無料) 旧益城病院の総合受付に隣接しています

都合により日程が変更する場合があります

9



益城町彼岸花街道にて

#### 編集後記

酷暑・少雨・大雨など異常気象に翻弄され る夏でしたが、ましき塾の子どもたちの大き な笑い声が一ヵ月間続き、職員や患者さんも 元気をもらいました。熊本市の復興を願って 一年ぶりに開催された江津湖花火大会は華や かで、高層階から見る大輪の花火に、患者さ んは「特等席」と拍手して喜んでいました。

移転後初の夕涼み祭も職員たちの頑張りに より大盛況を迎えることができました。

ご来場いただきました皆さまありがとうご ざいました。

(法人理事 田中 洋子)



社会医療法人ましき会

MASHIKI HOSPITAL

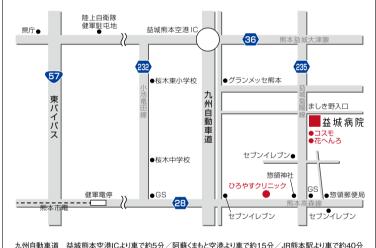
#### 精神科・心療内科・小児科・歯科

〒861-2232 熊本県上益城郡益城町馬水123



096-286-3611

外来お電話受付時間(月曜~金曜) 午前 9:00~12:00 午後 13:30~17:00



#### 付属施設 -

- ■熊本県認知症疾患医療センター
- ■高齢者グループホーム「ふるさと」 ■地域活動支援センター「アントニオ」
- 指定相談支援事業所「アントニオ」
- ■訪問看護ステーション

- ■居宅介護支援センター
- ■就労継続支援B型事業所「ましきの風」 パン工房「まりも」、清掃・洗濯作業「クリーンサム」 軽作業「あひるのしっぽ」、軽食・喫茶「風のテラス」
- ■宿泊型自立訓練事業所「コスモ」
- ■育児室「あんふぁん」
- ■犬飼記念美術館 「こころと心のミュージアム」

#### 関連施設 -

- ■ひろやすクリニック 内科・消化器科・循環器科 熊本県上益城郡益城町惣領1530 TEL 096-286-3636
- ■特別養護老人ホーム 花へんろ 熊本県上益城郡益城町惣領1670 TEL 096-287-8706
- ■養護老人ホームAKAI花へんろ 熊本県上益城郡益城町赤井1800 TEL 096-286-2075





益城病院



表紙タイトル: Reborn(リボン)人と人を結ぶ、こころと心を結ぶ。 表紙写真:「イチョウ並木を散策する職員家族」 編 集:堀地久美子 発 行:社会医療法人ましき会 益城病院 広報委員会 撮 影:深見沙緒里 発行日: 2019年10月1日